



## 共同運行バス利用者アンケート集計結果

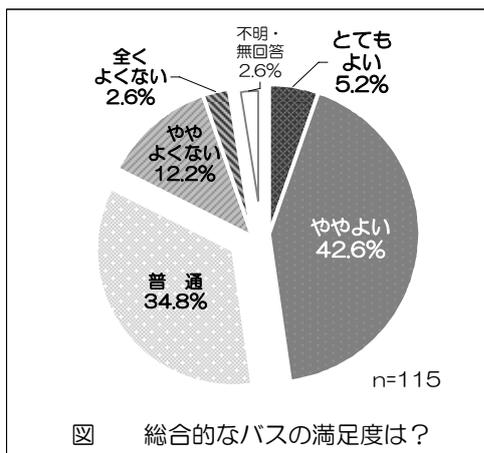
### 5月14日の本格運行開始後初のアンケート集計結果をご報告します。

本格運行当初から参加されている企業4社（朝日レントゲン工業㈱・㈱カワタキコーポレーション・大日本スクリーン製造㈱・㈱テックインテック）にお配りし、115名の利用者の皆様にご回答いただきました。



#### ● 多くの方々の支持を得ています

総合的なバスの満足度についての質問に対しての回答のグラフです。



「とてもよい」、「ややよい」と回答された方を合わせると全体の47.8%を占めています。「ややよくない」、「全くよくない」と回答された方を合わせた14.8%を大きく上回っており、多くの方々の支持をいただいております。

今後はいただいた自由意見等も参考にしながら皆さんに満足いただけるよう、取り組んでいきます。

#### ● 皆さんの声で共同バスをもっと快適に 共同運行バスをより良くするための自由意見より

今回いただいた皆様のご意見は、おおよそ

- ・車内サービスや運転内容に関するもの
- ・利用方法や乗降位置に関するもの
- ・発着の遅れに関するもの
- ・ダイヤ変更や増便、利用対象者に関するもの
- ・道路の整備や環境面に関するもの などに分けることができます。

今すぐに対応できることもあれば、道路整備等、私たちだけでは対応できないこともあります。

できることからひとつ一つ取り組んでいきますので、今後ともよろしくお願ひします。

ここからは、いただいたご意見の中から特に多かったものを集約してご紹介するとともに現在の対応状況についても簡単にご報告しておきます。

#### ● ご意見と対応

##### ■車内ラジオやBGM(演歌等)をやめてほしい

**ご意見**「特に朝の便でラジオやBGMをかけるのをやめてほしい。」

**対応** 運行事業者のヤサカバスに要請し、ラジオやBGMは鳴らさないようにしました。

##### ■ゆっくり運行をやめてほしい

**ご意見**「運転が丁寧なのは良いのだが、制限速度をかなり下回るスピードでゆっくり走行するために電車に乗り遅れた事がある。」

**対応** ヤサカバスにバスの振動等も考慮に入れた運行速度を要請しています。

##### ■定期券や利用券の出し方がわかりにくい

**ご意見**「本格運行スタート時には利用券も定期券も降車時に回収箱に入れるか運転手に提示するようにになっていたのだが、利用券の人は先に出す人が多いし、定期券の人は後で出しているか顔パスで降りているような人もいたようだ。」

**対応** 運転手にも状況を聞き、再度ルールを決め掲示する方法を検討しています。

##### ■乗降位置を駅寄りにしてほしい

**ご意見**「阪急東向日駅の降り場や竹田駅の乗り場についてももう少し駅寄りにしてほしい。」

**対応** 阪急東向日駅付近の道路は道幅が狭い上に踏切があり、朝夕の渋滞時にバスを駅近くの歩道に寄せるのは困難です。また竹田駅の乗り場は市バスの運行や他企業の送迎バスの停車が集中することもあり現状のようになっています。

##### ■協力企業の人でも利用できるようなのはどうでしょうか？

**ご意見**「参加企業の中には協力企業から来られている方もいるので、その方々も利用できるようなにはどうか。」

**対応** このアンケートを実施した時点ではまだ浸透していなかったのですが、現在では協議会でも検討を重ねた結果、協力企業の方々にも費用負担をしてもらい利用してもらえよう対応しました。

##### ■遅い時間帯の効率的運用が必要では

**ご意見**「環境面や効率面を考えると夜間便に見られる少人数利用は良くないのではないか。」

**対応** ご指摘の通り夜間便に見られる少人数利用は環境面や効率面で考えなくてはならない問題です。共同運行バスもある程度定着してきたので、費用的なことも含め検討していきます。

(裏面に続く→)

(表面から続く→)

■定刻にバスが来ないことがある

**ご意見** 夕方以降の便では「定刻通りにバスが来ない」、「10分以上遅れてきたことがある。」

**対応** 自然渋滞や事故等による遅れについてはご理解をいただきたいのですが、夕方以降の便については、ヤサカバスに要請して、発車時点で運転手が同社本部へ確認の連絡を入れるようにするとともに、遅れがある場合にはヤサカバスから事務局に連絡が入るようにしました。もし何かありましたら**事務局(清水)**  
**TEL:075(211)5750**までご連絡ください。

■増便やダイヤ設定を見直してほしい

**ご意見** 「向日町便の昼間の便を考えてほしい」、「1便でも多くしてほしい。」

**対応** ダイヤに関しては共同運行バスのコア企業3社(朝日レントゲン・カワタキコーポレーション・大日本スクリーン)で利用のあった時間帯や運行台数・費用等を基本に設定していますので、現状では、増便やダイヤ変更の予定は当面ありませんが、必要に応じて検討していきたいと考えています。

貴重なご意見、ありがとうございました。今後は久世共同運行バスHP (<http://www.machi-mirai.com/kuzebus.htm>) に頂いたご意見やご質問等にお答えするコーナーを開設するとともに、各便における利用状況も確認できるような内容の充実に向けて取り組んでいきたいと考えています。

お知らせコーナー

きょうとエコワングランプリ 1次選考通過!!

京都府内の団体を対象とした温暖化対策のコンテスト「きょうとECO-1グランプリ」の1次選考に応募した39団体の取組の中から15団体が選出されました。

私たちの取組である『久世共同運行バス』も、「パートナーシップ性」、「先進モデル性」、「ユニーク性」、「地球温暖化防止効果」の観点から1次選考を通過しました。12月8日(土)に稲盛ホール(京都市伏見区)で開催される公開2次審査に進み、グランプリ1件が決定されます。乞うご期待!!



お願い

第2次審査の活動報告で共同運行バスの走行風景がビデオで紹介されます。つきましては、その撮影が下記の日時で行われる予定ですので、ご協力をお願いします。

11月19日(月)向日町便/JR向日町駅前  
 7時45分便および7時55分便

おとしもの

共同運行バス内での落とし物については、基本的に利用者ご本人より直接、

**ヤサカバス(075-692-2360)**

にお問い合わせください。

ヤサカバスに確認したところ遺失物法により落とし翌週の月曜日には警察へ届けなければならないということですので、気付かれた時は早急にご連絡をお願いします。

参加事業所紹介

本格運行開始時、4社でスタートした共同運行バスシステムも11月1日現在で16社を数えています。

- ・朝日レントゲン工業(株)
- ・(株)カワタキコーポレーション
- ・大日本スクリーン製造(株)
- ・(株)テックインテック
- ・中央機械(株)
- ・(株)ヤスダモデル
- ・(株)西川電機
- ・(株)富士電工
- ・久世工業団地協同組合
- ・サンコーエンジニアリングプラスチック(株)
- ・(株)創研
- ・ジーエス・ハイアン・ライティング(株)
- ・(株)ゼロプラスプレジジョン
- ・田中金属工業(株)
- ・ミヅシマ工業(株)
- ・(株)ジーベック



(利用開始順)

茨城県より担当者2名が視察

企業における共同運行バスの導入を検討している茨城県より担当者が来訪されました。事務局で概要説明を聞かれた後、大日本スクリーン製造(株)を訪れ、本格運行実現にいたる経緯などについて話を聞かれた後、向日町便に乗りし、茨城への帰路に就かれました。

クルマからの転換が進んでいます! 共同運行バスの効果!!

共同運行バスが走るようになって、クルマから共同運行バスへの転換が図られた方々の話も寄せられるようになりました。このようなうれしい報告を今後とも紹介していきたいものです。

- 先日、久世工業団地内にある企業へ派遣社員で勤められることが決まった方のお母さんからご連絡をいただきました。お聞きすると当初クルマで通勤するつもりであったところ共同運行バスがあると聞いて、利用をしたいので詳しく教えてほしいとお話でした。現在、実際に利用していただいています。
- 同じく工業団地内のある企業では新たに採用された社員さんや勤続年数三年の社員さんが転居を機に共同運行バス利用を開始されました。